

学校でも、ホールでも、病院でも。八尾の吹奏楽、響きわたっています。

取材：文いきまひつこ
写真：内池秀人

10年前に見事復活！ 八尾高吹奏楽部のハードな日々。

一時廃部になったが10年前、吹奏楽好きの生徒が集まりOBも援助して復活。部員50人の大所帯になった。「風になりたい」や「嵐メドレー」など明るい曲が大好きなプレイヤーたちだ。

3年生が引退したので、現在部員は38人（うち男子7人）。「よその高校でも1、2人が普通。7人でも女子に圧倒されています（笑）」とは副部長の阪井大輝くん。ひと昔前、吹奏楽といえば男子中心のクラブだったはずだが、今は逆らしい。この日は土曜日で、9時から15時（途中で勉強の時間も！）というハードスケジュール。体づくりから行い、個人練習をすませたのち、全員で合奏する。「楽器の練習だけで

なく、ランニングや筋トレでインナーマッスルを強化することで、集中力と精神力を鍛えます。ひ弱な子がみるみる逞しくなりますね」（音楽部長・武田美優さん）。ノリは体育会系だ。

八尾高は敷地が府立高校中2番目に広い。練習場所には事欠かない。「夏、プール下の駐輪場が涼しくて、代々トランペットの練習場所になっています。グラウンドに向けて吹くと音が遠くに飛ぶのですごく楽しい」（金管リーダー・三原彩夏さん）とは他校が羨む話だろう。「全員がやる気十分なので、刺激が一杯。みんなで頑張れる部活で嬉しい」。部長兼木管リーダーの嵐一永さんは熱く語った。



音づくりのため、急遽エレキギターを担当する菊池将一くん。2か月でグングン上達した



部員が奏でる楽器は、クラリネット、オーボエ、サクソ、フルート、トランペット、トロンボーン、ホルン、ユーフォニアム、チューバ等、標準的な編成だ



取材日のメニューは体育会系+文化系とマッチョです。2年生部員で部訓「フィールミュージック 心から心へ伝えられる音楽を奏でよう。」を作成。めざせ金賞！



演奏曲を決めるためのミーティング。その日のうちに各自YouTubeで演奏を聴き、多数決するとか。イマドキですね



顧問の石井俊広先生。「ふだん音でござ迷惑をおかけしていますが、地域に貢献できるような練習に励んでいます。八尾高の演奏会にぜひおいってください」

八尾高校

☎072-923-4261

12.20(日) 吹奏楽のまち八尾アンサンブル・フェスティバル(八尾高ゆかりホール)。出演予定：八尾中、亀井中、八尾翠翔高、八尾高、ゆかりウインド・アンサンブル 4.3(日) 13:30～ 第8回定期演奏会(八尾プリズムホール)



練習室での演奏風景。楽しそう♪

ここにもあります高校吹奏楽部！

- 金光八尾中学校高等学校吹奏楽部
- 八尾翠翔高等学校吹奏楽部
- 八尾北高等学校吹奏楽部
- 山本高等学校吹奏楽部

八尾は吹奏楽 だけじゃないよ！

「南高」は静かに燃える。

高安山の麓にある八尾市立南高安中学校に音楽部が誕生したのは昭和33年(1958)頃のこと。コーラス主体だったが5年後にはマンドリンが手に。熱心な指導者である土居和子先生が始めたのだ。

彼女が去つてからは空白期間もあったが、龍華中学校の吹奏楽部などで顧問を務めた首藤えつ子先生(P/W)が昭和59年(1984)から指導を始め、やがて全国大会にも進出。その後は、南高にギター・マンドリンあ